

Course number	U-LAS70 10001 SJ50				
Course title (and course title in English)	ILASセミナー：日本古辞書データベース構築入門 ILAS Seminar :Introduction to Building a Database of Old Japanese Dictionaries	Instructor's name, job title, and department of affiliation	Institute for Research in Humanities Assistant Professor,LIU, Guanwei		
Group	Seminars in Liberal Arts and Sciences	Number of credits	2	Number of weekly time blocks	1
Class style	seminar (Face-to-face course)	Year/semesters	2025・First semester		Quota (Freshman) 15 (10)
Target year	Mainly 1st year students	Eligible students	For all majors	Days and periods	Tue.4
Classroom	(Main Campus)			Language of instruction	Japanese
Keyword	デジタル・ヒューマニティーズ / 日本語学 / 漢字情報処理 / 人文系データ / 人文情報学				
[Overview and purpose of the course]					
このゼミでは、日本の古辞書について学び、その特徴を理解します。また、コンピューター上での漢字処理の基礎技術を学び、人文系データをデジタル化しデータベースにまとめる技術を習得します。特に、日本古辞書に含まれる漢字情報の処理やデータベース構築を通じて、実際のデータ作成から利用に至るまでの流れを体験します。					
[Course objectives]					
<ol style="list-style-type: none"> 1．日本の古辞書の構造や内容に対する理解を深める。 2．漢字情報処理に関する基礎技術を習得する。 3．データベース構築に関する技術を習得し、人文系データを効率的に扱う能力を身につける。 4．チームまた個人ではデータセットを作成し、発表する経験を通じてデジタル・ヒューマニティーズの基礎を学ぶ。 					
[Course schedule and contents]					
<p>第1回～第4回: 日本古辞書の紹介 古辞書の歴史的背景、代表的な辞書の紹介 古辞書の構造や内容、使用されている漢字の特徴について学ぶ</p> <p>第5回～第8回: 漢字情報処理入門 コンピューターにおける漢字の扱い方（文字コード、文字列処理など） 漢字データの入力、保存、検索方法の基礎を学ぶ</p> <p>第9回～第10回: データセット・データベース構築に関する技術 データベースの基礎概念 古辞書データのデジタル化およびデータセット作成</p> <p>第11回～第14回: 作成したデータセット・データベースを発表 各チームが構築したデータベースの発表 成果物のレビューとフィードバック</p> <p>第15回: まとめ</p>					
Continue to ILASセミナー：日本古辞書データベース構築入門(2)					

ILASセミナー：日本古辞書データベース構築入門(2)

全体の振り返りとディスカッション
データベース構築における今後の展望

[Course requirements]

授業時にノートPC持参

[Evaluation methods and policy]

プレゼンテーション：
学期末に各チームがデータベースの作成内容について発表し、その内容をもとに評価を行います。
個人およびグループでの貢献度も評価の一部に含まれます。

[Textbooks]

Not used

[References, etc.]

(References, etc.)

池田証寿 『日本辞書史研究: 草創と形成』 (汲古書院, 2024) ISBN:9784762936869

一般財団法人人文情報学研究所 (監修) 石田友梨 / 大向一輝 / 小風綾乃 / 永崎研宣 / 宮川 創 / 渡邊要一郎 (編) 『人文学のためのテキストデータ構築入門 TEIガイドラインに準拠した取り組みにむけて』 (文学通信, 2022) ISBN:9784909658845

The Unicode Consortium 『The Unicode Standard, Version 16.0.0』 (The Unicode Consortium, 2024) ISBN:978-1-936213-34-4 (<https://www.unicode.org/versions/Unicode16.0.0/>)

(Related URL)

[https://viewer.hdic.jp/\(HDIC Viewer 平安時代漢字字書総合データベース検索インタフェース\)](https://viewer.hdic.jp/(HDIC Viewer 平安時代漢字字書総合データベース検索インタフェース))

[https://jisho-goi.kojisho.com/\(字書語彙データベース\)](https://jisho-goi.kojisho.com/(字書語彙データベース))

[Study outside of class (preparation and review)]

受講にはPC操作の基本スキルが必須。
JavaScript、Pythonなどのプログラミング言語の入門レベルが望ましい。

[Other information (office hours, etc.)]

研究室は北白川の人文研別館にありますので、メールでの連絡が楽だと思います。

連絡先：liu.guanwei.8h@kyoto-u.ac.jp / liuguanwei2013@gmail.com

[Essential courses]